



プロジェクト

ヘルスケア通信簿で「今」を知り、 「未来」を創れば健康経営危うからず ～コラボヘルスで目指せ長寿企業～

受賞者

全国健康保険協会 広島支部

所在地 〒732-8512 広島県広島市東区光町1-10-19 日本生命広島光町ビル

電話 082-568-1011

URL <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/hiroshima/cat080/270326de-tahealse>

取組・事業実施目的

ヘルスケア通信簿でめざせ長寿企業

協会けんぽ広島支部では、加入者に健康でいつまでも元気でいてほしいとの思いから、様々な保健事業に取り組んできた。保健事業の効果的な実施には事業所単位での協力が不可欠であり、そのためには事業主の理解が必要と分かってはいたが、多くの事業所が中小零細企業であることから事業主の理解を得ることが困難な場合も多々あった。

事業所とのコラボヘルスを円滑に進めるためには、事業主に事業所の健康課題を「見える化」して伝え、取り組むべき健康課題を一目で理解できるようにする必要がありと考え、健康課題の見える化ツールとして「ヘルスケア通信簿®」（以下「通信簿」）を開発した。



ヘルスケア
通信簿



取組・事業の概要と特徴

通信簿(事業所の健康状況や取り組むべき健康課題が一目で分かる)を 事業主とのコミュニケーションツールとして活用

通信簿では事業所の医療費や疾病構造、健診結果にもとづいた高血圧、糖尿病、高脂血症のリスク、喫煙率、生活習慣の状況について経年比較や全体及び業種内の順位などを一目で確認することができる。通信簿を見れば、事業所の健康状況や取り組むべき健康課題が一目で分かるので、これを事業主とのコミュニケーションツールとして活用し、当支部が提供できる保健事業を提示し事業所の特徴に応じた事業の提案を行い、事業所に納得して健康づくりに取り組んでもらうことでコラボヘルスを円滑に進めることができる。また、事業所が取り組みやすいよう他事業所の好事例を紹介したパンフレットを作成し、好事例の横展開にも取り組んでいる。

健康寿命をのばすポイント

通信簿による事業所の健康課題の「見える化」

当支部では通信簿を持参して100社を訪問し、主に経営者に対して事業所単位での健康づくりの提案を行った。その結果、98社でのべ278の健康づくり事業に取り組んでいただいた。

訪問先からのアンケート結果からも「従業員の健康に対してより意識するようになった(77.2%)」「(安全)衛生委員会で通信簿を活用している(56.1%)」といった回答がでており、経営者の会議において活用されている事例も約3割あった。(アンケート回収率68.7%)

以上から通信簿による事業所の健康課題の「見える化」は事業主の理解を得るために有効であり、事業所単位での健康づくりを促進することで健康寿命の延伸に貢献できていると考える。

